

## 平成 26 年度 長野市地域やる気支援補助金 応募事業概要

地区名	申込事業名	申込事業概要	補助要望額
長沼地区	伝えたい。残したい。長沼城址と城下町	城下町として賑やかであった時代の文化遺産や資料の調査を進めることで、歴史が少しずつ見えるようになり興味を抱く人が増えたが、より地域の関心と地区外からの集客を高めるため史跡説明板・案内板の増設を行う。また、地域住民の協力により長沼城を立体模型に復元するため、先ず、長沼城復元絵図を作成し、これを子どもたちにも解る形で伝承し、更に歴史が体感できるまちづくりを目指していく。	640,000
三輪地区	ご意見箱付お知らせ板設置事業	自治協だより等により、広報活動に取り組んでおりますが、地区住民の、住民自治協議会に対する認知度が依然として低い状態です。そこで、各区に「ご意見箱付お知らせ板」を設置して、自治協活動のタイムリーな情報の伝達と、自治協に対する区民の声・意見を吸収・把握することを可能にして、活動への理解と認知度の向上を図り、積極的な参加を促したい。	749,000
篠ノ井地区	篠ノ井の民話と伝承の掘り起しと創作民話の活用事業	篠ノ井全 75 地区の埋もれている民話と伝承を地元のお年寄りからの聞き取りにより記録整理し、地区住民や子ども達と協力して民話集・紙芝居の製作を行う。地域や児童館などでの朗読会や紙芝居の実演に活用することにより、地域交流を進め、子どもからお年寄りを含めた世代間交流が図られることで、歴史や民話の里として活力ある篠ノ井地区を目指していく。	617,000
篠ノ井地区	篠ノ井地区環境美化プロジェクト	河川堤防・広場・公園等地域の環境美化活動には地区住民の自主的な活動が欠かせないが、都市化に伴い草刈り機の調達が困難となっているため、住自協で一定台数を保有・貸出しすることで地域の美化活動に活用できる体制を整える。草刈りによる、美しいまちづくりと通学路の確保や交通障害の除去など生活環境の継続的な保全へと繋げていく。	222,000

## 平成 26 年度 長野市地域やる気支援補助金 応募事業概要

地区名	申込事業名	申込事業概要	補助要望額
浅川地区	浅川地区地域資源再発見事業－浅川地区交流観光マップを利用した－	25年度作成した「浅川地区交流観光マップ」を活用し、地区の神社や史跡を地元ガイドとともに回る名勝地巡りを開催し、住民の関心を深めていく。また、よき浅川地域が感じられる風景として、地域の写真を広く募集してのコンテストなど、マップに関連した事業を展開することで、中山間地の活性化と平坦地との交流を進めるとともに地域資源の再発見へと結び付けていく。	772,000
信州新町地区	越道地域資源再発見事業	信州新町の北部に位置している越道地域は、昔の善光寺街道・塩の道街道が通っており、大きな災害もなく神社仏閣など歴史的に貴重な文化遺産や、北アルプスを見渡せる良い展望場所があるがうまく活用されていない。地域資源を見直し、歴史・自然・畑作文化・芸術にスポットを当てることで、地域の活性化を図り生きがいのある住みよい地域づくりを進める。	500,000
信州新町地区	信州新町 犀川とカヌー魅力発見プロジェクト	地域の特色あるスポーツであるカヌーを通じ、カヌークラブと篠ノ井高等学校犀川校カヌー部と連携して、小中学校の児童生徒を対象に段階を経た技能講習を行うことにより幅広い世代間交流を図りつつ、犀川の豊かな自然を体感し、その環境があるからこそ取り組めるカヌーの魅力を発信することで地域の活性化や魅力あるまちづくりの一端を担う。	500,000
吉田地区	生き生き暮らしのマップ作成（ネットワーク）事業	福祉関係役員と地区住民の協力により実情調査を実施し、多様化する情報や相談窓口をわかり易く分類、AED設置場所・介護施設の場所等の案内やウォーキングマップを発展させた「生き生き暮らしのマップ」を作成し全戸配布する。地区住民に必要な情報が確実に伝わる身近な手段として活用されることで、安心安全に繋がると共に企画を展開することで地域コミュニティ広場を設置する等、活性化を図る。	800,000

## 平成 26 年度 長野市地域やる気支援補助金 応募事業概要

地区名	申込事業名	申込事業概要	補助要望額
大豆島地区	大豆島原産名菊「巴の錦」の継承・普及事業	加賀三代藩主前田利常侯が命名した大豆島原産の名菊「巴の錦」は、栽培が難しく栽培者の高齢化により種の継承が厳しい状況であるが、地域の宝として保存・継承を図る。栽培方法の手引書を作成し、小学校や公民館など幅広い世代間の交流により地域内に普及させ、地域活性化を図るとともに、金沢市等との交流を通し地区外への普及も図る。	684,000
豊野地区	新豊野百景あんなとこ・こんなとこ	地区住民が地元を向け、地元を知り愛着を持つことが活性化の原点になると考え、小中学生や住民から公募し集積してきた地区の風景写真700点から100点を選定し写真集「新豊野百景」を製作、全戸に配布する。また、風景を実際に体験する「百景を巡る会」を開催するなど、地区を知り地区への関心を深め、豊野の良さを未来へ継承する。	1,000,000
第三地区	第三地区「鍋屋田の里」ホタル再生事業	かつて、ゲンジボタルが数多く飛び交った鍋屋田小学校のホタル池にホタルを再生させるために、池の水路改修や育成会と共同で清掃活動をして生育環境を整えたり、観察会の開催と飼育水槽の校内設置をして親しむ機会を作る活動を学校と一緒に取り組むことで、世代間交流を促進させ、住みやすく活力あるまちづくりを目指す事業です。	584,000
戸隠地区	戸隠地区獅子神楽の保存継承と地域おこし	地域伝統文化である獅子神楽の継承が危惧されており、現存する27連の戸隠地区獅子神楽運営代表者会を設置し、各連の獅子神楽ごとに各パート別の映像化と解説教本化を行い後世に伝えるツール作りをする。その過程で地域の歴史の再確認ができ、完成に合わせて獅子神楽フェスティバルを開催することで地域間の交流と伝統文化継承への一体感を向上させる。	680,000

## 平成 26 年度 長野市地域やる気支援補助金 応募事業概要

地区名	申込事業名	申込事業概要	補助要望額
中条地区	中条地区”里山公園”整備プロジェクト	地区の里山にある遊休荒廃地や山林の実情を調査し、今後の地域資源の有効活用を目指し、地域住民による「里山公園」整備にむけた下間伐・除伐等の作業を行う。長野西高中条校にも協力を依頼。同校が実践している「チャレンジの森」をモデルケースとして、地域住民と中条校の生徒が協力をし、将来的に継続して行える里山の維持管理方法を探る。	742,000
安茂里地区	アモーレフェスタ前夜祭～きらめくイルミネーション～	毎年開催しているアモーレフェスタの前夜祭として、数日前から安茂里総合市民センター敷地内の木々や施設等にイルミネーションを飾り付ける。住民や小中学生等からアイデアを募り長野工業高校の生徒と共にデザインやレイアウトを決定し、飾り付けには住民や小中学生等が参加するなど、幅広い年代の交流が生まれることで地区の一体感を醸成する。	640,000
若槻地区	「コミわか あいさつ運動」プロジェクト	元気で明るい街を目指すため「あいさつ運動」を通して地区内にあいさつの習慣を定着させ住民同士が気軽に声を交わす環境づくりと意識の醸成を図る。ロゴを印刷したシールや地域の学校対象に募集したポスターの掲出を行い地域全体へ活動を広げると共に、学校周辺や主要交差点において定期的に挨拶・声掛けのデモを実施し、運動の浸透を進める。	465,000
	13 地区 15 事業		補助要望金額合計 9,595,000 円